

平成18年度病害虫発生予察 予報第7号

長崎県病害虫防除所長

【気 象（平成18年10月13日発表 1か月予報 福岡管区气象台）】

九州北部地方では、天気は平年に比べ晴れの日が多いでしょう。

気温は高い確率が50%です。降水量は平年並または少ない確率ともに40%です。

日照時間は平年並または多い確率ともに40%です。

週別の気温は、1週目は高い確率60%、2週目と3～4週目はいずれも、平年並または高い確率ともに40%です。

要素別確率 単位（%）

要 素	低 い (少ない)	平年並	高 い (多い)
気 温	20	30	50
降 水 量	40	40	20
日照時間	20	40	40

* 予報対象地域：九州北部地域

【予報の概要】

向こう1か月間における主な病害虫の発生動向は次のように予想されます。

農作物名	病 害 虫 名	発 生 程 度	
		現 況	予 想
大 豆	吸実性カメムシ類	少	やや少
ばれいしょ	アブラムシ類 ジャガイモガ ヨトウムシ類（ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ）、 オオタバコガ	やや少 並 少	やや少 やや多 やや少
キャベツ	モンシロチョウ コナガ タマナギンウワバ ハスモンヨトウ	並 やや少 やや少 並	やや多 やや少 やや少 やや多
にんじん	うどんこ病 黒葉枯病 シロイチモジヨトウ	並 並 やや少	並 並 やや少
いちご	炭疽病 うどんこ病 アブラムシ類 ハダニ類 ハスモンヨトウ	やや多 並 やや少 やや少 並	やや多 並 やや少 並 やや多
かんきつ	青かび病、緑かび病 ミカンハダニ	やや少 少	やや少 少
果樹共通	クワゴマダラヒトリ	やや少	やや少

【発生予報】 本文の（ ）内は平年値

大 豆

1. 吸実性カメムシ類

(1) 予報内容

発生程度 やや少

(2) 予報の根拠

ア 10月上旬の巡回調査(12筆)の結果、寄生株率は0.3%(4.2%)、株当たり虫数は0.0頭(0.1頭)、発生圃場率は16.7%(37.8%)であった。

イ 10月3半旬の県予察圃場(諫早市、無防除)調査の結果、寄生株率は16.0%(23.5%)、株当たり虫数は0.4頭(0.4頭)であった。

ウ 向こう1か月の気温は平年より高い見込みであり、本虫の発生に好適である。

(3) 防除上注意すべき事項

収穫時期が近いので薬剤散布にあたっては、特に使用期間に注意する。

ばれいしょ

1. アブラムシ類

(1) 予報内容

発生程度 やや少

(2) 予報の根拠

10月上旬の巡回調査(20筆)の結果、発生を認めなかった(寄生株率0.6%、発生圃場率10.1%)。

2. ジャガイモガ

(1) 予報内容

発生程度 やや多

(2) 予報の根拠

ア 10月上旬の巡回調査(20筆)の結果、被害株率は0.3%(0.4%)、発生圃場率は15.0%(9.7%)であった。

イ 向こう1か月の気温は平年より高い見込みであり本虫の発生に好適である。

(3) 防除上注意すべき事項

土中のいもが産卵を受けないように土寄せを十分に行う。

3. ヨトウムシ類(ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ)、オオタバコガ

(1) 予報内容

発生程度 やや少

(2) 予報の根拠

ア 10月上旬の巡回調査(20筆)の結果、被害株率は0.4%(7.6%)、発生圃場率は15.0%(53.2%)であった。

イ 向こう1か月の気温は平年より高い見込みであり本虫の発生に好適である。

キャベツ

※キャベツの()は平成11～17年の7か年の平均値

1. モンシロチョウ

(1) 予報内容

発生程度 やや多

(2) 予報の根拠

ア 10月上旬の巡回調査(12筆)の結果、寄生株率は0.7%(0.2%)、発生圃場率は8.3%(3.3%)であった。

イ 向こう1か月の気温は平年より高い見込みであり本虫の発生に好適である。

(3) 防除上注意すべき事項

ア 若齢幼虫は葉裏に多いので、葉裏に薬剤が十分付着するように散布する。

イ 老齢幼虫になると薬剤の効果が低下するので、若齢期のうちに防除する。

2. コナガ

- (1) 予報内容
発生程度 やや少
- (2) 予報の根拠
10月上旬の巡回調査(12筆)の結果、寄生は認められなかった(寄生株率1.7%、発生圃場率27.1%)。

3. タマナギンウワバ

- (1) 予報内容
発生程度 やや少
- (2) 予報の根拠
10月上旬の巡回調査(12筆)の結果、寄生は認められなかった(寄生株率0.6%、発生圃場率11.6%)。

4. ハスモンヨトウ

- (1) 予報内容
発生程度 やや多
- (2) 予報の根拠
ア 10月上旬の巡回調査(12筆)の結果、寄生株率は2.7%(2.5%)、発生圃場率は33.3%(21.7%)であった。
イ 向こう1か月の気温は平年より高い見込みであり本虫の発生に好適である。
- (3) 防除上注意すべき事項
ア 若齢幼虫は葉裏に多いので、葉裏に薬剤が十分付着するように散布する。
イ 老齢幼虫になると薬剤の効果が低下するので、若齢期のうちに防除する。

にんじん ※にんじんの()は平成11～17年の7か年の平均値

1. うどんこ病

- (1) 予報内容
発生程度 並
- (2) 予報の根拠
10月上旬の巡回調査(9筆)の結果、発生は認められなかった(発病株率0.4%、発生圃場率3.2%)。

2. 黒葉枯病

- (1) 予報内容
発生程度 並
- (2) 予報の根拠
10月上旬の巡回調査(9筆)の結果、発生は認められなかった(発生を認めない)。

3. シロイチモジヨトウ

- (1) 予報内容
発生程度 やや少
- (2) 予報の根拠
10月上旬の巡回調査(9筆)の結果、寄生は認められなかった(寄生株率0.2%、発生圃場率4.4%)。

いちご

1. 炭疽病

- (1) 予報内容
発生程度 やや多
- (2) 予報の根拠
10月上旬の巡回調査(27筆)の結果、発病株率は0.6%(0.1%)、発生圃場率は7.4%(6.8%)であり、一部で多発生していた圃場があった。

(3) 防除上注意すべき事項

- ア 萎凋・枯死株は見つけ次第、除去し本圃内に放置しない。
- イ 薬剤散布の際には、使用基準を遵守する。

2. うどんこ病

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

10月上旬の巡回調査(27筆)の結果、発生は認められなかった(発病株率0.0%、発生圃場率0.5%)。

3. アブラムシ類

(1) 予報内容

発生程度 やや少

(2) 予報の根拠

10月上旬の巡回調査(27筆)の結果、寄生株率は0.1%(1.3%)、発生圃場率は7.4%(15.3%)であった。

4. ハダニ類

(1) 予報内容

発生程度 並

(2) 予報の根拠

ア 10月上旬の巡回調査(27筆)の結果、寄生株率は0.6%(2.1%)、発生圃場率は11.1%(11.4%)であった。

イ 向こう1か月の気温は平年より高い見込みであり本虫の発生に好適である。

5. ハスモンヨトウ

(1) 予報内容

発生程度 やや多

(2) 予報の根拠

ア 10月上旬の巡回調査(27筆)の結果、寄生株率は7.6%(12.2%)、発生圃場率は85.2%(79.0%)であった。

イ 向こう1か月の気温は平年より高い見込みであり本虫の発生に好適である。

(3) 防除上注意すべき事項

ア 若齢幼虫は葉裏に多いので、葉裏に薬剤が十分付着するように散布する。

イ 老齢幼虫になると薬剤の効果が低下するので、若齢期のうちに防除する。

かんきつ

1. 青かび病、緑かび病

(1) 予報内容

発生程度 やや少

(2) 予報の根拠

ア 10月上旬の巡回調査(39筆)の結果、発病果率は0.1%、発生圃場率4.5%)。

イ 向こう1か月間の降水量は平年並か少ない見込みである。

(3) 防除上注意すべき事項

ア 収穫時の傷から感染しやすいので、果実にはサミ傷等をつけないように丁寧に扱う。

イ 樹上の傷害果や落下した果実は園外へ持ち出し処分する。

ウ 輸送中の発病を予防するために収穫前に十分量の薬剤を必ず散布する。

エ 薬剤散布にあたっては農薬の使用基準を遵守し、圃場周辺への薬剤の飛散に十分注意する。

2. ミカンハダニ

(1) 予報内容

発生程度 少

(2) 予報の根拠

10月上旬の巡回調査(39筆)の結果、寄生葉率は0.6%(10.4%)、発生圃場率は17.9%(48.1%)であった。

果樹共通

1. クワゴマダラヒトリ

(1) 予報内容

発生程度 やや少

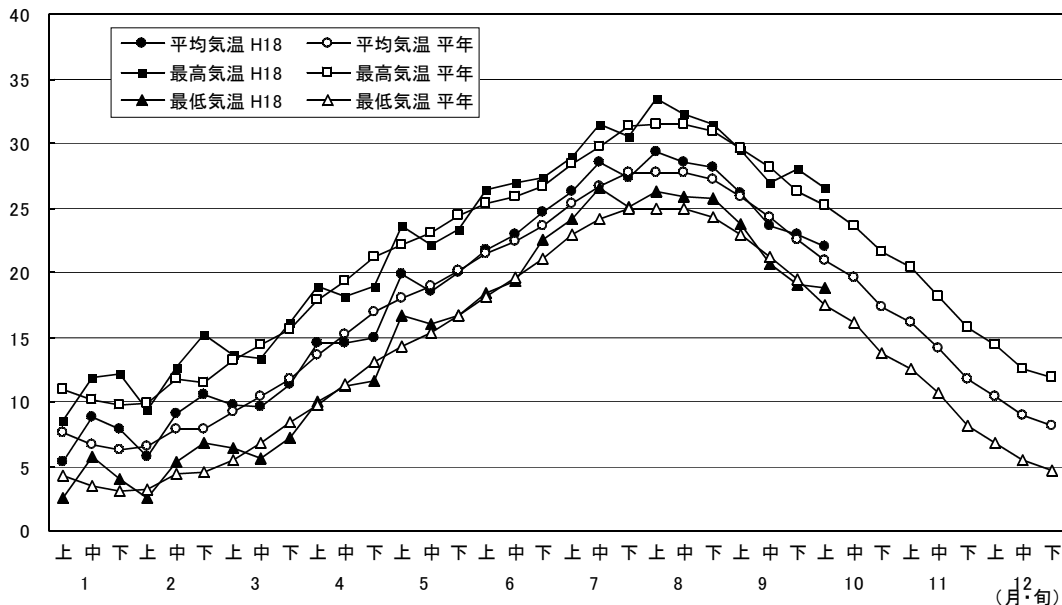
(2) 予報の根拠

10月上旬の巡回調査(13地区)の結果、幼虫巢の発生度は0.1と昨年(1.7)より少なく、平年よりやや少なかった。

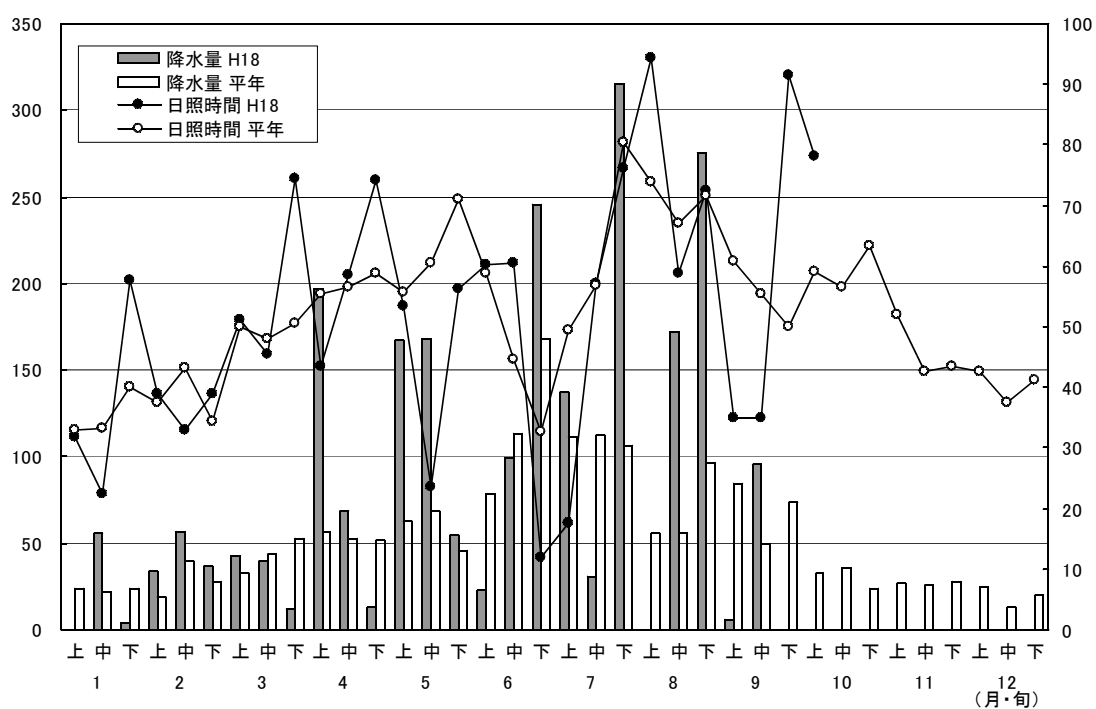
※発生度は、各地区ごとに樹高およそ5m以上のアカメガシワ及びカラスザンショウ樹上の幼虫巢の発生状況を下記の基準で達観調査した。

発生度	甚	5 (幼虫巢発生樹 80%以上)
	多	4 (" 40%以上80%未満)
	中	3 (" 10%以上40%未満)
	少	2 (" 2%以上10%未満)
	微	1 (" 2%未満)
	無	0 (幼虫巢の発生無し)

(°C)



(mm) 長崎市 降水量と日照時間 (hr)



「農薬使用基準の遵守について」

農薬を使用する際には、必ず農薬のラベルをよく読み、使用基準（適用作物、適用病害虫、使用濃度、使用量、使用時期、総使用回数）及び使用上の注意事項を守って、適正に使いましょう。

○病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jpnpn.ne.jp/nagasaki/>

○「防除所ホームページ」を利用して、ながさき農林業総合情報システム（一部会員制、アドレス：<http://www.n-nourin.jp/>）やその他の情報を閲覧することができます。

○この情報に関するお問い合わせは、電話またはEメールでお願いします。

長崎県病害虫防除所 TEL : 0957-26-0027, Eメール : kngs0301@sp.jpnpn.ne.jp